

国際交流ひろば



鳥取市国際交流員

張 日 榮

(チャン・イルヨン)

鳥取市と韓国・清州市との姉妹都市交流は、さまざまな分野に広がっています。今回は、中でもユニークな交流をご紹介します。

鳥取市国際交流プラザ からのお知らせ

世界の料理教室（韓国料理）

韓国料理の講習と韓国についての話です。

と き 7月4日（木）

午前10時30分～午後2時

講 師 李承恩（イ・スンウン）氏

定 員 10人（先着順）

受講料 無料（材料費は自己負担）

日本語ボランティア募集

外国人と日本語で話す会のボランティアを募集しています。外国人のみなさんが日本に来て一番困ることは、日本語がわからないこと、そして日本人と接する機会がないこと。彼らと友だちになって日本語で会話を楽しみませんか。

問い合わせ先 鳥取市国際交流プラザ

（湖山西一丁目・ 31 3253）

海を渡った 真教寺公園の日本猿

清州市と姉妹都市となって今年で十二年、さまざまな分野で多くの市民のみなさんが相互に訪問しています。しかし、訪問者は「人」だけではありません。平成九年、「動物親善大使」として真教寺公園の日本猿四匹が、海を越えて清州市へ渡りました。清州市動物園のオープンを記念して、鳥取市から清州市民へ贈られたものです。あれから五年、お猿さんファミリーの近況をお伝えします。

鳥取ではお馴染みの日本猿ですが、韓国では野生の猿は大変

珍しいとのこと。姉妹都市からのこの素敵なプレゼントのニュースは、当時、地元の新聞やテレビで大きく報道されました。清州市生まれの子猿一匹を加え、現在、日本猿は全部で五匹。いつもにぎやかなお猿さん一家の人気は、動物園でもトップクラス。休日の猿舎の周りには、ちびっ子や家族連れのお客が絶えません。

動物のほか、花や木も交流に一役買っています。清州市との

姉妹都市提携十周年に当たる平成十二年、湖山池公園東岸のお花畑ゾーンに記念植樹が行われました。清州市の木「ケヤキ」と清州市の花「白モクレン」が、湖山池を背景にしつかりと根付いています。あと何年かすると、白いモクレンの花を眺めたり、立派に育ったケヤキの木陰に憩う人々の姿が見られることと思います。

みなさんも湖山池公園にお出かけの際は、ぜひ姉妹都市の花と木をご覧ください。（清州市の木の際には、同じく姉妹都市のドイツ・ハーナウ市の木「ピラミッド樅」が植えられています。）



多くの市民でにぎわう清州市動物園